

生活再建に向けて



根雨小学校が休校のため避難先の親戚のガレージで
食器洗いを手伝う中原早紀ちゃん
(毎日新聞社提供)

復興に向けて

ボランティア



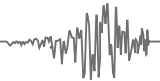
高齢者の健康状態などを調査する
民生委員とボランティア(日野町)
(山陰中央新報社提供)



倒壊した家屋の応急危険度判定に
建築士ボランティアが活躍しました。
(日野町) (山陰中央新報社提供)



避難所で託児サービスをするボランティアセンターのスタッフ
(日野町)



災害を乗り越えて

進む住宅再建

鳥取県は、被災者の皆さんが住み慣れた土地で安心して生活でき、地域が力強く復興していただくため、住宅の再建を支援しています。
被災地では1月上旬までに、県や地元自治体の補助金を利用した住宅の補修などが700件余り完了しました。



住宅の新築(日野町)



屋根の修繕(日野町)

鳥取県は、被災者の皆さんが住み慣れた土地で安心して生活でき、地域が力強く復興していただくため、住宅の再建を支援しています。被災地では1月上旬までに、県や地元自治体の補助金を利用した住宅の補修などが700件余り完了しました。



住宅の修繕(日野町)



鳥取県は、被災者の皆さんが住み慣れた土地で安心して生活でき、地域が力強く復興していただくため、住宅の再建を支援しています。被災地では1月上旬までに、県や地元自治体の補助金を利用した住宅の補修などが700件余り完了しました。

平成12年12月15日付 朝日新聞

災害を乗り越えて

日野町



オシドリ

日野町では、15年前からボランティアグループが日野川に飛来するオシダリの餌づけをしています。地震によって大きな被害を受けた日野町ですが、餌づけは途切れることはありませんでした。オシドリたちも復興にあわせるかのように平穏を取り戻し、地元の人たちを勇気づけています。



仮設住宅への引越し



仮設住宅への引越作業を手伝う
ボランティア



日野町黒坂の街並み



平成11年10月(鳥取県西部地震前)



平成13年9月(鳥取県西部地震後)

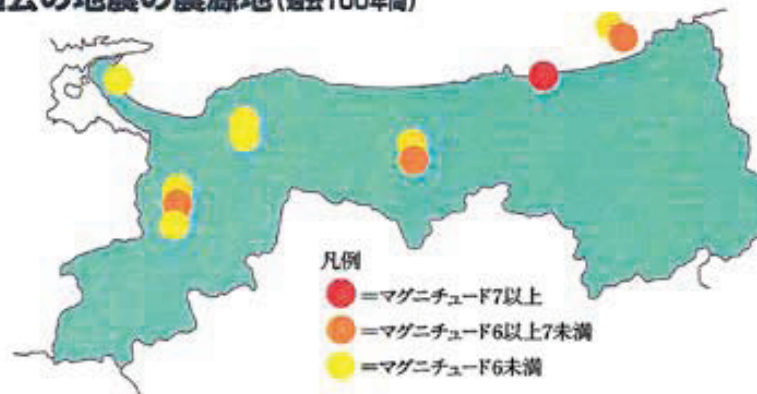
鳥取県内での地震の発生状況(過去100年間)

発生日	場所	規模	概要
大正14年 7月 4日	美保湾	M-5.8	境・米子付近で被害が大きく、壁の亀裂、屋根瓦の落下、道路・堤防の亀裂、石垣の破損、地割や井戸の埋没が見られた。
昭和18年 3月 4日 3月 5日	鳥取沖	M-6.2 M-5.7 M-6.2	鳥取県東部が被害を受けた。建物の倒壊68戸、同半壊515戸、湖山村では延長300メートルに渡り崖が崩れ、温泉にも異常が見られた。
昭和18年 9月10日	鳥取付近	M-7.2	鳥取市の被害が全体の約80パーセントに達した。 死者 1,083人 家屋全壊 7,485人 土木関係のほか交通網、通信網にも大きな被害を受けた。
昭和30年 6月23日	鳥取県西部	M-4.3 M-4.6 M-5.5	日野郡根雨町付近で石垣や橋の脚台が破損
昭和58年10月31日	鳥取県中部	M-6.2 M-5.9	負傷者13人。約200戸が断水(青谷町)。 住家一部破損689戸、非住家98戸、被害総額2億2,455万9千円
昭和60年 7月 2日	大山付近	M-4.9	群発地震
平成元年10月27日 11月 2日	鳥取県西部	M-5.3 M-5.4	被害総額1億円
平成 2年11月21日 11月23日 12月 1日	鳥取県西部	M-5.1 M-5.2 M-5.1	目立った被害は見られなかった。
平成 9年 9月 4日	鳥取県西部	M-4.6 M-5.1	一部断水が生じたり、屋根瓦の破損や墓石の倒壊が見られたが、目立った被害は見られなかった。

鳥取地震



過去の地震の震源地(過去100年間)



鳥取県西部地震

鳥取県西部地震から10年目フォーラム 報告書

平成23年3月発行

発行 鳥取県防災局防災チーム

〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271

Tel. 0857-26-7873

Fax. 0857-26-8137

Email. bousai@pref.tottori.jp